

特定非営利活動法人イマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



イマジン通信

Vol.72



明けましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。

昨年は、「うきうき雨やどり」「ぶらぶら雨やどり」の完成と開所に始まりましたが、様々な課題と向き合い、奮闘する1年でした。2つの新しいグループホームを軌道に乗せることに時間が掛かってしまいました。また、生活介護事業の「風のこえ」も活動内容の見直しに時間が掛かってしまい、大きな変化の無いまま1年が過ぎてしまいました。事業自体は、順調に実施でき、実績を残すことが出来ましたが、達成感といいますか…満足感といいますか…晴れやかな気持ちになれないまま時間が過ぎてしまいました。

とはいえ、利用者の生活には大きな影響は無く、どちらかという利用者一人ひとりが自分の時間を積み上げてしっかりと生活されています。毎日のドタバタや数々の珍事件に笑いをもらい、もちろん、素敵な成長の姿に心を熱くさせてもらい、本当に利用者に助けてもらった1年でした。

新年を迎え、課題の全てが解決したわけではありません。一番大きな課題は『人材育成』です。より良い支援を提供するために、各事業に職員の増員・補充をしています。皆さんも求人広告等を目にすると思います。人数だけでなく、職員一人ひとりに障害の理解、支援のノウハウ、関わり方を教えています。以前にも『障害の支援にプロはいない』とお話ししましたが、これは「決まった形や決定的な確実な方法が無い」という意味合いからのことばでした。日々、実感するのは、事業として、職業として見た時に「今まで障害者と関わったことが無い」という意味合いからの『いない』が強烈にあります。

しかし、残念な話ばかりではありません。はじめて障害者と関わる職員も先輩職員の中で成長していく姿も多く見られてきました。少しずつですがより良い支援を『考える』『組み立てる』職員も増えてきました。職員間で『話し合う』場面も増えてきました。仲間同士で共有し合い、統一した支援に心がけています。何よりも、利用者への想いを共有していると感じることが多くなりました。経験を積み、より良い支援への手ごたえを感じています。

障害当事者の生活、時間は続いていきます。支援は止まらない・止められない・止めてはならないのです。今年も支援を続けさせていただきながら、スキルアップ、レベルアップに努力していきます。職員全員が支援者となることが目標です。支援は“人”につきます。人に力を注ぐ一年にしていきます。

今年も、事業自体は変わらず実施していく予定です。ヘルパー事業に関しては、移動支援を中心に利用の仕方や支援の内容を厳しく見られるようになってきています。計画相談の影響もありますが支援を一層見直す機会が多くなりそうです。

グループホーム事業は、まずはそろそろ雨やどりの移転をします。同時に新しいグループホーム「らくらく雨やどり」が開所します。これにより島田市湯日に6つのグループホームが集まります。島田市井口にある「ぼちぼち雨やどり」を加えた7つのグループホームで入居者一人ひとりに「住んで良かった♪」と言ってもらえるような支援を実施していきます。

ショートステイ事業は、3つのグループホームで変わらず実施していきますが、女性の利用希望者に対して対応できる職員が少ないのが現状です。人数だけでなく、支援として対応できる体制づくりに努力していきます。ご迷惑をおかけすると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

生活介護事業は、新しい通所者も若干増えてはいますが定員いっぱいになっています。活動拠点も4つになり、活動内容の見直しと共に支援者の習熟度が増すように努めていきます。

放課後等デイサービス事業は、子ども達の卒業はあるものの、今まで通りの同じ顔ぶれの成長をじっくりと見守っていきます。今年も毎日、元気に「ただいま～」と帰ってきてもらえる支援を実施していきます。

本当に、支援に終わりはありません。そして、新しい年を迎えても大きく変わる事の無い事業内容です。『継続していくこと』そして、『振りかえり、見直していくこと』です。

でも、これは事業をしていく上で当たり前のことですよ。何の事業でも、何の仕事でも、どこの会社でも当たり前のこと。特に、私たちの支援は『生活を支えること』ですから尚更です。

今年も一人ひとりを見つめながら、職員全員で共に歩いて行こうと思います。よろしくお願いします。





始まります

明けましておめでとうございます。

やっと寒さが増し冬を感じ始めたと思ったら、年が明けてしまいました。つつい雨やどりも、4月から9年目に突入です。しかし、「年数を重ねたからスムーズにいく」とはなかなかならず、次々と課題点が見えては職員みんなまで四苦八苦しています（笑）。

今日は、そんなつつい雨やどりの今年のお正月を紹介します。グループホームの増加と共に入居者が増え、各ホームごとにそれぞれのお正月を過ごしています。

そんな中で、つつい雨やどりは、最も日常と同じ過ごし方をするホームの1つです。生活の変化が苦手な自閉症の方が多いため、出来る限り日常生活と大きな違いができないように生活を組み立てます。連休になる年末年始ですから、初詣に行ったり、みんなでドライブに行って昼食を買ったり、ホームでは滅多に食べる事の無いカップラーメンとライスを昼食に食べたり（カップラーメンは大好評なんです！みんな無言でスープまで飲み干しています（笑））そんな、いつもとちょっと違う生活を楽しみながら、そして少しそんな生活に戸惑いながら、それでも穏やかに過ごされました。

「お正月だから…」と、特別な事、いつもと違う事をしたい！経験させてあげたい！とも思うのですが、その違いが生活リズムを崩してしまうキッカケになりやすい方が多いつつい雨やどりの場合、一人ひとりの特性や生活に合わせて、お正月休みの組み立てを行いました。季節や行事、長期休みの過ごし方と日常生活のバランスのとり方には、いつも頭を悩ませています…。

長い時間考えて組み立てたお正月休みもあっという間に過ぎ去り、またいつもと変わらない日常が…でも新しい1年が始まりました。入居者の皆さんと共に時を重ねられる喜びをかみ締めながら、ゆっくりと前に進んでいきたいと思えます。本年もよろしくお願い致します。（担当 二宮）



「変わらない」けど「変えていく」んです！

【風のこえ】

昨年10月から「風のこえ」は、イマジン事務所1階を「空のうた」として、新たに活動拠点を増やしました。このことにより、これまで10人以上の集団でガヤガヤ過ごしていた環境から、5・6人の少人数での活動になりました。

当初は、これまで毎日顔を合わせていた仲間の確認や新しい活動で見通しの立たないことで不安な表情を見せる利用者さんもいましたが、少人数でより手厚い関わりを目指して活動プログラムを示したところ、3か月過ぎた今、利用者さん達はしっかりと役割を持って活動に参加してくれています。

掃除担当のMさん。四十肩のリハビリも兼ねて窓拭きをしてくれます。「今日はここここをやってね。」声をかけて見守ると…しばらくしてバケツを片付けて戻ってきます。「早かったね～」と、確認をすると…?? 「こっち拭いてないでしょ？」と聞くと「やった」と言い張ります。でも明らかに拭いてないので、もう一度お願いをして、拭いてもらいます。「今度はしっかり拭けたね。ありがとう。」と声をかけるとはにかみながら「うん」と答えてくれます。面倒くさい日はズルをしなくなっていますが、毎日の積み重ねで肩の調子も良いようです。風のこえもきれいになりありがたいです。

Oさんは、見通しを持って活動に参加することが苦手です。ある日、「Rちゃんは？」「帰る？」と確認しているので、「夕方帰るよ」と伝えると「Oも夕方まで居たい。」と。またある日は、一人で過ごしていた部屋から出てきて、「Oもやる」と、作業を指差して教えてくれます。これまでは予定確認を繰り返して、半日過ごす事がやっとだったOさんが、仲間と一緒に居たい、やりたい気持ちを示してくれることが出てきました。最近では、仲間と道路の掃除をしている姿にも見かけます。できた事を伝えると、ニッコリ♪時には「やった～」と飛び上がって嬉しさを伝えてくれます。

今年も、1人1人のペースに合わせて活動をしなが、達成感を感じてもらえるようなやり取りを大切にしていきたいと思います。（担当 立林）

【雲のことば】

あっという間に1年が過ぎ、新しい年を迎えています。ずっと変わらず通い続けてくれている利用者さんに加え、最近も新たな利用者さんが加わりより個性派ぞろいの雲のことばになりました。そんな利用者さん達が毎日個性全開！で通所してきます。時には全開すぎて大変な事になってしまう事もありますが…それでも安心して個性を發揮できる雲のことばでありたいと思っています。

そんな日々の活動ですが、どうも最近マンネリ感が否めません。室内でのネジの作業や、屋外でのペットボトルの回収は今まで通り行っており、利用者さん達も今までと変わる事なく取り組んでくれてはいますが、表情に「飽きてますよ～」感が滲み出ています。

そこで、今まで作業に偏りがちだった活動内容から少し目先を変え、「作業を通じたの生活動作」を活動内に取



り入れてしまう事にしました。つまり今まで職員側が行っていた作業の準備、片付け、その後の掃除やゴミの片付けまでを活動の一環として利用者さん達と一緒にやっぴまおう、と考えました。

さて、実際に初めて見ると…面白いことに利用者さんによってハッキリと明暗(?)が分かれましました。見るからに掃除や片付けが苦手そうなTさん。「掃除するよ」の声掛けを鼻で笑い、全くの無関心状態。それでもしつこく声をかけると最後には怒り出す始末。

一方、作業が苦手なYさん。普段は集中が続かずに歩き回ったり、他の利用者さんがやっている違う作業に興味を引かれてしまいなかなか作業が手につきません。そんなYさんに掃除道具を見せると、好奇心の旺盛さを発揮して手に取ります。掃除の仕方を行動で示すと、作業中はあんなに集中できなかったYさんが別人のように満面の笑顔で掃除を始めました。ゴミの片付けも軽い足取りで積極的に行ってくれます。どうやら「自分の役割」として認識してくれた様子です。最後に「ありがとう、助かったよ!」の声掛け。やっぱりどんな人も感謝されたり、誰かに必要とされるって嬉しいものですよ。

今回のちょっとした活動内容の変化に利用者さん達は大きな変化で答えてくれました。Yさんのように意外な才能(失礼!)を見せてくれた方もおり、「変わらない事の大事さ」の一方で「変えていく事の大事さ」も実感することができました。

後は、掃除の苦手なTさんにはどうやって掃除に取り組んでもらおう…職員一同思案中です。(担当 渡邊)



元気に頑張ります♪

明けましておめでとうございます。

「去年の今頃は、移転したばかりでバタバタしていたなあ」と思い出すとあっという間の1年でした。移転してまだ落ち着かない4月には、支援学校が藤枝と吉田の2ヶ所になり、曜日や学年によってお迎えの時間がちがう事に戸惑い私たち職員は慣れるまでに時間がかかりました。そんな私たちのバタバタの様子を見て、子どもたちもきっと落ち着かなかったんじゃないかと思うと、申し訳なかったなあと後悔です。子どもたちの方が新しい環境にすぐに順応し、すごいなあと実感していました。

昨年末には、この指とまれ立ち上げ時から一緒に働いてくれていたKさんが退職され、悲しい思いもしました。以前通信の記事にも載せましたが、子ども達の間で取り合いが起きるほど大人気のKさん。私たちでは代わりにはならないかもしれませんが、Kさんの様に子どもたちを優しく包みこめるような大人になれるよう私も頑張りたいです。

今年の3月で「この指とまれ」からは4人、高等部を卒業します。開所当初から利用して頂いている子ばかりなので、4月から顔が見られなくなってしまうと思うととても寂しく感じます。

鉄道が好きなGさんとSくんとは一緒にトーマスや電車を観に行きました。Gくんはとてもしっかりもので、同級生にいつも優しく接してくれています。Sくんは本が好きで、よくお家から持ってきた本を支援員と一緒に見たりおともだちに積極的に話かけています。Tくんはアピタでエレベーターを見る事が大好きです。本人の中での決まり事が多く、本人や周りの子にも我慢をしてもらうことも多くあり、この指に来て楽しく過ごせているのかと不安に思う事もありました。でも、いつも帰る時には「楽しかった」のサインをしてくれて、お母さんからも「本人の気持ちをわかってもらえていて嬉しいです」とお言葉を頂けた時もあり、私たちも嬉しく自信に繋がりました。紅一点のMさんはブランコが大好きです。この指とまれのことを大好きでいてくれて、1番おともだちの名前を覚えてくれていつもニコニコお話ししてくれます。

今年の4月から社会人になる4人ですが、頑張って欲しいなと思います。卒業してからも、いつでもこの指とまれに遊びにきて欲しいです!

2016年も、笑顔いっぱいの「この指とまれ」にしていきたいです。今年もよろしくお願ひします。(担当 油井)

◆◆ ご寄付のご協力をお願いします。 ◆◆

イマジンでは、障害を持つ方も、そのご家族も、この地域に安心して暮らしていくために地域生活を支援していきます。グループホームや日中活動を実施するための建設費用が必要です。また、今後も安定継続をし続けていく為に多くの資金が必要となります。

是非、イマジンの活動趣旨にご理解を頂き、皆様のご寄付のご協力をお願いします。

【振込先】
清水銀行 初倉支店 普通 2115188
 特定非営利活動法人イマジン 理事 澤島直通
静岡銀行 島田支店 普通 0606771
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通

※ お振り込みの際、氏名のご記入とお手数ですがご連絡をお願いいたします。



平成27年度 正会員の募集をしています！

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。本当にありがとうございます。

平成27年度の正会員の募集を開始しています。本年度同様に来年度もイマジンの活動趣旨に賛同・ご協力をしてくださる正会員の募集です。

年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても、下記口座まで振り込まれても結構です。また、イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですのでお申し付けください。イマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

☆大地 啓之 ☆今泉 初音 ☆池谷 保宏 ☆永田 功

【年会費】正会員 5,000円 ・ 賛助会員(個人) 1,000円 ・ 賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通



それぞれの1年でした♪

【そろそろ雨やどり】

クリスマス、そして年の瀬、お正月と過ぎ、日常の雰囲気に戻り出したこの頃です。

入居者の皆さんは、昨年1年間をそれぞれの活動の場で活躍されました。「自分の健康維持と向き合いながら仕事をがんばれた」「ヘルパーさんと楽しくお話ししながらウォーキングできた」「残業が続いても休まず仕事に行けた」「グループホームの生活にも慣れて、みんなとお話できた」「今年、就職して働く人になれた喜び」「ウォーキングとダイエットで体重が減った」「プールでウォーキング、仕事もたくさんできた」などなど…。

一人ひとりが毎日を大切にしてきました。入居者の皆さんと一緒に過ごせた世話人もうれしい気持ちです。

もう少しでそろそろ雨やどりは移転します。引越しの準備も始まり、新たなスタートへの「期待」と「想像」が膨らんできています。

【ほちほち雨やどり】

皆さん自分のリズム・ペースで、時には「わいわい!」「がやがや!」元気に生活しています。昨年末には、グループホームのみなんでクリスマスパーティーを計画し「ケーキを作ろうよ!」「手品をやってもらおう!」「招待状を送ろう!」などなど…。自分たちでホームパーティーをできるってイイな♪と感じます。

昨年は新しい世話人さんがたくさん来てくれてうれしかったのですが、お別れをした世話人さんもいて…。入居者さんに、いっぱい助けられ、いっぱい元気を分けてもらって感謝の気持ちです。「ごめんね」そして「ありがとう」みんなの笑顔大切に思っています。(担当 岡本)



◆◆ お知らせ ◆◆

『 ついつい雨やどり・短期入所のお願いです。 』

本年より、ついつい雨やどり女性職員の産休に伴い、短期入所に対応できる女性職員が減少しています。女性職員の増員を進めていますが、まだまだ十分でないのが現状です。

出来る限り皆様のご希望に対応できるよう努力していきますが、場合によって利用日の変更、またはお断りをさせていただく場合がございます。特に女性利用者の方については、個別にご相談させていただく事が増えてくるかと思えます。出来る限り早く十分な職員体制が取れるように努力していきますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

障害者支援センターイマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20
 TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371
 e-mail imagine@za.tnc.ne.jp
<http://www3.tokai.or.jp/imagine/>

初倉事務所 (ついつい雨やどり隣)

〒427-0113 静岡県島田市湯田1-1
 TEL / FAX 0547-30-4117
 e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp

